

住まいのかわら版

2015年04月号

＜発行＞
UDhome
ユーディーホーム株式会社

家の外回りをキレイにしておうち美人を目指しましょう

バルコニーや外壁は外からよく見えるところだからこそ、こまめなお手入れでキレイを保ちましょう！

みなさま、元気で過ごしてはいかがでしょうか？

みなさんに暮らしと住まいを快適にするためのちよつと役立つ情報をお届けいたします。今回のテーマは「外回りのお手入れ」です。

お家の中はきれいにしても、バルコニーなどの外回りは気がついたら汚れがたまってしまっている……。なんてこともあるのでは？そこで、外回りのお手入れ法をご紹介します。

部屋とつながる 外部空間のお手入れ法

●バルコニーのお手入れ

床／たまったほこりは防水面にキズをつけるおそれがありますし、落ち葉やゴミも排水溝をふさいでしまう恐れがあるので、ほうきなどでこまめに掃きましょう。部分的な汚れは、少量の水を使ってクレンザーでこすり、きれいにふき取りましょう。手すり、笠木／ふだんからの水拭きがキレイを保つ秘訣です。こびり



キレイになったら、自動車のワックスを塗ると、汚れ防止になります。

付いた汚れは、住居用洗剤を使いましょう。歯ブラシなどでこすり落としたり水で流し、水気のふき取りを。

●濡れ縁

ふだんから雑巾がけをしましょう。オイルステイン仕上げは、木材の持ち味を活かす分、塗膜が薄くて褪色しやすいですし、オイルペイントは剥がれや汚れが目立つようになりま

●経年劣化について

日差しや雨風にさらされる外回りは歳月が経つにつれ、色あせや劣化が起こります。塗膜が残っていれば性能的には問題ありません。チョーキング（白く粉が吹いたような状態）が目立ってきたら塗り替えの時期ですよ。

外壁は家の顔の一部！ キレイを心がけて

●外壁

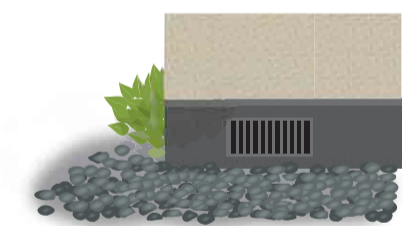
・サイディング、タイル、モルタル、板張り／雨水のはねあがり汚れは表面をキズつけない硬さのブラシなどで水洗いをしましょう。
・窯業（ようぎょう）系（セメント質と繊維質が主な原料で、板状に形成したもの）や、ALC系（軽量気泡コンクリートとよばれる建築材料）



頭の体操！間違いさがしゲーム
上下のイラストで違うところが箇所あります。さあ！チャレンジしてみてくださいね！



答えは裏を見てニヤ～



基礎の周りに玉砂利などを施すと雨水のはねあがり汚れ防止になります。

サイディングは2～3年ごとに表面をチェックしましょう。本来、仕上げ剤のひび割れなどは防水機能には影響ありませんが、気になったらプロにご相談を。金属系サイディングも3～5年ごとにサビなどのチェックをしましょう。
・外壁に設置されたキッチンの換気フードの周囲／薄めた洗剤で拭き、水で洗い流しましょう。こまめにやるといいですよ。フード下のガンコな汚れは、強アルカリ性の洗剤剤を使ってたわしでこすり、水洗いを。
・外壁のコケ、アオコ、カビの落とし



高い位置を洗う時は十分に注意しましょう。

ご紹介したお手入れ方法は一般的なものです。製品によっては推奨されるお手入れ方法が異なる場合があります。ご了承ください。

方／洗車用のやわらかいブラシやスポンジで水洗いを。それでも落ちない場合は、ぬるま湯に溶かした中性洗剤を含ませたやわらかいブラシやスポンジなどでこすり、仕上げに水洗いを。カビ取り剤を使う時は、ゴム手袋の着用を忘れずに。やわらかいブラシなどでこすり落とし、十分に水で洗い流しましょう。

裏面にも役立つ情報が満載！